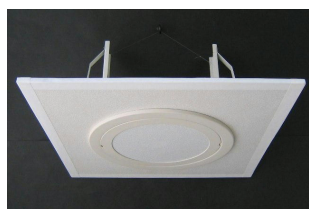


スプリンクラー工事に最適な「消火用シーリングホール」

体裁が良く作業効率の良い電気工事

「消火用シーリングホール」

消火用丸形点検口



〔消火用シーリングホール〕



〔スプリンクラーヘッド付〕

- スプリンクラー工事の天井裏配管やヘッドの取付けが天井工事完了後に室内からできます。
- 新築、増改築のスプリンクラー工事の天井裏配管やヘッドの取付けが室内から容易にできます。
- 室内から天井の仕上げ材に穴を開け、穴に消火用シーリングホールをはめ込み取付けします。
- 天井裏配管やヘッドの取付けが室内から容易にでき、露出配線にならず、建物の内装イメージを損なうこともなく、仕上げ良く、体裁良くできます。
- 工期の短縮・工費の低減が計れ、作業が安全にできスプリンクラー工事が容易にできます。
- 配管、ヘッドの接続の確認や点検が室内から簡単にでき、メンテナンス業務が容易になります。

<スプリンクラー工事を容易にする「消火用シーリングホール」>



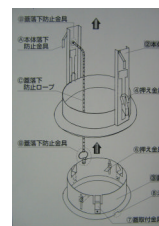
〔現場取付〕



〔現場配管〕



〔蓋にヘッド取付け〕



〔構造図〕

- ◇ 天井仕上げ材に取付けができる消火用シーリングホールです。
- ◇ 体裁が良く、簡単にワンタッチ取付けができます。
- ◇ 天井仕上げ材や天井下地材の補修工事が不要で専門の業者も不要です。
- ◇ 天井下地材のない天井(和室天井等)にも取付けができます。
- ◇ 蓋を開け、配管の接続の確認や点検ができ、方向も自由に変えられます。

◆ 新築、リフォーム、増改築のスプリンクラー工事にご使用下さい。

スペースワークス

<防火用シーリングホール>

防火用丸形点検口



〔消火用シーリングホール〕



〔拡大／天井面〕



〔スプリンクラーヘッド付〕



〔拡大／天井面〕

【 構造・機能 】

■ 消火用シーリングホールの概要

1. 取付け枠と蓋から構成し、蓋に天井仕上げ材をはめ込み、取付け枠は天井仕上げ材に取付けができる消火用シーリングホール(消火用丸型点検口)です。
2. 蓋にスプリンクラーヘッドを取付けます。

■ 消火用シーリングホールの設置

1. 天井に穴を開け、その穴に消火用シーリングホールを挿入して天井仕上げ材に取付ける。なお、穴からケーブルキャッチャーや腕を挿入し、天井裏に入管、配管を行います。
2. 蓋に穴を開けた仕上げ材をはめ込み、蓋にスプリンクラーヘッドを取付ける。蓋を本体の取付け枠に、はめ込み完了します。
3. 蓋が取り外しや廻ることで、ヘッドの方向、取替えが自由にできます。
4. 天井工事完了後に室内から天井裏の入管、配管及び、ヘッドの取付けができ、工期の短縮、工費の低減、作業が安全にできます。
5. 天井裏配管の接続の確認、点検が室内から簡単にでき、メンテナンス業務が容易になります。
6. 露出配線にならず、建物のイメージを損なう事なく、仕上げも良く体裁も良い。
7. このように、スプリンクラー工事の入管、配管、ヘッドの取付けを容易にして、建物に支障なく行う事がリフォーム、増改築、リニューアル、新築等を行う上で極めて画期的な方法です。

【 仕様 】

【1】 消火用シーリングホール〔MT-175ST(W)〕／(1)材質…鋼・標準仕様

型 式	形 状	埋込寸法	埋込高	取付け枠及び蓋の表面仕上	重量	標準価格
MT-175ST(W)	Wφ195・H165	φ175	H165	オフホワイト(艶消し)	0.4kg	¥4,500

〔備考1〕: 消火用シーリングホールの取付けは、ダウンライト(照明器具)と同様の取付方法。

〔備考2〕: 安全対策: 本体(取付け枠)の落下防止金具及び蓋の落下防止金具。

〔備考3〕: スプリンクラーヘッド(別途製品)は、市販製品をご使用下さい。